



# 夕涼み

日本三大夜城 大阪城の夏  
 天守閣で

戦国縁日  
 天守閣  
 特別開館延長

特製  
 うちわ  
 プレゼント!

「豊国踊り」  
 お披露目  
 8日(土)19時

タイム  
 カプセル  
 作り

2015年  
 8月8日(土)・9日(日)  
 実施時間:15時~20時30分  
 大阪城天守閣前本丸広場ほか  
 参加費:無料  
 大阪城天守閣には別途入館料600円が必要  
 (但し、天守閣入館には別途入館料600円が必要)  
 ※中学生以下、大阪府在住65歳以上の方は無料  
 ※障がい者手帳等ご持参の方は無料



再現! 400年前の  
 ほうこ

# 豊国おどり

# さあ、豊国おどりをごいっしょに。

## 【豊国踊り】とは？

### 豊臣秀吉の七回忌に捧げた踊り。

豊臣秀吉は、慶長3年(1598)8月18日に62年の生涯を閉じますが、死に臨んで自らを神として祀られることを望み、翌慶長4年(1599)4月17日に朝廷から「豊国大明神」の神号が贈られました。  
秀吉の七回忌にあたる慶長9年(1604)8月には、14日から19日までの6日間わたって、京都・豊国神社で盛大な祭礼が行われましたが、この内の14日と15日の2日が「豊国臨時祭礼」で、そのクライマックスが、8月15日の「豊国踊り」でした。

「豊国踊り」は、京都の上京から3組、下京から2組が出て、各組300名構成、総計1500名もの京都市民が参加し、各組ともそれぞれお揃いの衣装を着て、「工夫を凝らした造り物を出しました。その様子は『太田牛一』の「豊国大明神臨時御祭礼記録」に克明に記録され、京都・豊国神社と名古屋・徳川美術館に所蔵される2種類の「豊国祭礼」図屏風(いずれも国指定重要文化財)に生き生きと描かれています。このたび大坂の陣400年プロジェクトの一環として、こうした文献・絵画史料などをとくに、歴史・芸能史・民俗史などの面から「豊国踊り」の学術的な再現が行われました。

慶長9年の「豊国踊り」は市民参加型のビッグイベントで、当時は京都で開催されましたが、「大坂の陣400年」にあたる今回は豊臣家の本拠地であった大坂での再現を目指し、まずは大阪城天守閣を背景に、「豊国踊り」の再現にご協力いただいた宝塚歌劇団OG・OSK日本歌劇団OGによるお披露目を行います。当日ご来城の皆様もご自由に踊りにご参加いただけます。父秀吉を追慕した秀頼の想い、万事派手好みであった秀吉の想いを感じながら、平成の「豊国踊り」の輪に加わってみませんか。



豊国祭礼図屏風 左隻4・5扉下部 徳川美術館蔵 徳川美術館所蔵 ©徳川美術館イメージアーカイブ/DNPpartcom

- 作・演出: 茂山千三郎(大蔵流狂言師)
- 考証: 橋本裕之(追手門学院大学地域創造学部教授)
- 音楽: 藤舎貴生
- 振付: 山村友五郎(上方舞 山村流六世宗家)
- 企画・監修: 北川央(大阪城天守閣館長)

## ①「豊国踊り」お披露目

8月8日(土)  
19:00-20:00

場所: 大阪城天守閣前本丸広場  
出演: 宝塚歌劇団OG・OSK日本歌劇団OG  
参加費: 無料 ※荒天中止

※当日ご来城の皆様もご参加いただけます。最初に「豊国踊り」とその再現について、15分程度の解説があります。



## ② 家族で楽しく! 戦国縁日

8月8日(土)と9日(日)  
15:00-20:30

場所: 大阪城天守閣前本丸広場

参加費: 1回100円

夏の夕暮れにご家族で楽しめる屋台が並びます。お城にちなんだ遊びがいっぱい! ※荒天中止

小判すくい



古銭落とし



戦国射的



## ③ 大阪城の思い出を未来に! 君だけのタイムカプセルを作ろう

「大坂の陣400年」のメモリアルイヤーに、夏の思い出を未来の自分に届けよう。

8月8日(土)と9日(日)  
15:00-20:00 ※なくなり次第終了(各日先着50名)

場所: 大阪城天守閣2階会議室  
参加費: 無料 ※ただし、天守閣入館料が必要  
参加方法: 当日受付



## ④ 天守閣から夜景を見よう

—大阪城天守閣特別開館延長—

8月8日(土)と9日(日)  
9:00-20:30 ※入館は閉館の30分前まで

入館料: 大人600円

中学生以下、大阪市在住65歳以上の方(要証明)、障がい者手帳等ご持参の方は無料

「夜景サミット2014」で「日本三大夜城」に選ばれた大阪城。

お城のライトアップや天守閣最上階からの夏の夜景、美しい夜の大阪城をお楽しみください。15時以降ご入館で「特製うちわ」プレゼント! (なくなり次第終了)



## 大阪城天守閣

大阪のシンボルとして親しまれている大阪城天守閣。内部は歴史博物館で、豊臣秀吉や大阪城の歴史をさまざまな文化財や映像・模型などで分かりやすく紹介。また、展望台からの眺望、兜・陣羽織の試着体験も楽しめます。

■入館料: 大人600円 中学生以下、大阪市在住65歳以上の方(要証明)、障がい者手帳等ご持参の方は無料

■開館時間: 9:00~17:00(季節により開館時間延長あり) ※入館は閉館の30分前まで

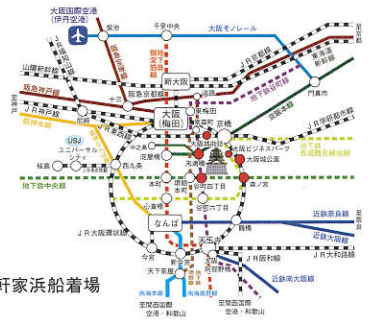
■交通機関: ( )は地下鉄出口番号 ※いずれの駅からも徒歩約15分~20分

地下鉄谷町線: 谷町四丁目駅(1-B)、天満橋駅(3) / 地下鉄中央線: 谷町四丁目駅(9)、森ノ宮駅(1、3-B)

地下鉄長堀鶴見緑地線: 大阪ビジネスパーク駅(1)、森ノ宮駅(3-B) / JR大阪環状線: 大阪公園駅、森ノ宮駅 / JR東西線: 大阪城北詰駅 /

京阪電車: 天満橋駅、京橋駅 / 近鉄電車: 鶴橋駅下車 JR森ノ宮駅またはJR大阪公園駅 / 市バス: 大手前、馬場町 / 水上バス: 大阪城港、八軒家浜船着場

〒540-0002 大阪市中央区大阪城1番1号 TEL 06-6941-3044 FAX 06-6941-2197 URL <http://www.osakacastle.net/>



知るほど!  
なるほど!  
大坂の陣!

秀頼の薩摩落ち

慶長二十年(一六一五)五月七日、大坂夏の陣最後の決戦で大阪城は落城し、翌八日に豊臣秀頼と淀殿が自害して豊臣家は滅亡します。ところがまもなく、実は豊臣秀頼は真田幸村らに守られて大阪城を脱出し、薩摩(さつま)に生存しているとの噂がまことしやかに語られるようになりまし。イギリスの平戸商館長であったリチャード・コックスはその日記の一六一五年八月十三日条に「秀頼様は今なお重臣五、六名と共に生存し、おそらく薩摩に居るべし」との風聞(一般に行はる)と記しています。秀頼は薩摩国谷山郷(鹿児島市上福元町)で生涯を全うしたと伝えられ、今も同所に秀頼の墓と伝えられる石塔があり、鹿児島県南九州市頰姪(えい)町には真田幸村の墓も現存します。

## 夏の開館延長

夏の間、大阪城天守閣は開館時間をいつもより延長します。2時間延長 平成27年7月18日(土)~8月23日(日) 9:00~19:00 1時間延長 平成27年8月24日(月)~8月31日(月) 9:00~18:00 ※いずれも入館は閉館の30分前まで